所 属 名 称 :農業委員会事務局				[単位:千円]
会計-款-項-目-事業名称	最終予算現額	決算額	ページ	備考
農業委員会事務局				
5.農林水産業費				
1.農業費				
1.農業委員会費				
規模拡大農業者支援事業	5,721	5,705	13-1	
国有農地対価徴収	24	24		事務費
農業委員会組織関係	17,482	17,404	13-2	
農業者年金業務	11	11		事務費
農地中間管理事業の特例事業	241	240	13-3	

				7成		9		業成果	説	<u>明書</u>			価書				
事業		623	事業		規模	拡大	農業者支援				会計区			一般的			
担当		農業委員:					担当係	農政係			事業区		□新規			■継続	
予算	区分	款	_		水産		項	1 農業				E	1	農業委			
	年	度	最終予		決算 (千		日本ナルム			内訳 (一般財源	(Z.A	備	考 入の内訳)	,
-	T- 4-0	o /= r==					国庫支出金		その他		起債				TIERX.	ノくひノドリかく	
	半成2	9年度	t	5,721	ţ	5,705	0	0		0		0	5,705				
平成	【29年	度(明許)															
į	経費0	D内訳	負担:	金、補	助及	.び交	付金 5,7	705千円				•		•			
	活動	項目	単位	年	度	2	7(実績)	28(実績	()	2	9(実績)		30(計画	<u> </u>	31	(計画)	
	_				標		100	100			100						
交付:	金の	対象面積	ha		績 戊率		89.8	72.1			71.3		#DD///	01	ш	DI\	
					標		90%	72%			71%		#DIV/	U!	#	DIV/0!	
					績												
				達原	戊率	#	DIV/0!	#DIV/0)!	#	DIV/0!		#DIV/	0!	#	DIV/0!	
事業	対象	認定農業	者														
事業	日的	認定農業 :	老の農	皇 長 壬	田隹	詰 を	兄准! 抽	域農業の担	小王	レナンス	いなめ	<i>†</i> :4	& 学体の者	ではた原	ฃเเ∃	⊧ d	
尹禾	ניו ם	心化辰禾	ロワ原	≂ ≠ ਘੰ ਨਾ	」の未	THE C	心性し、地	ツ灰木のた	-v . —	<u>_</u>		' & I	ᅚᆸᄶᄱ	11XC	ച 7 ∂	~ 7 0	
事第主宪施	な	交付 (前年度	対象両			. 3ha											
		農地	—	管理	- 事業		なげるため	の対策とし	て、認	忍定農	業者に	有禾	りとなるよう	うな交付	寸金(<i>ን</i>	
成男課		【 成果及 び 認定			_		· -]化を目的に	こ、 3⁴	年以」	この利用	権	設定を行し	きした	- 0		
			也中間	管理	事業			を図るため ついて検討			管理事	業を	活用した	農地の	賃借		
所	評価 項目	必要性	妥当	当性	公平	严性	有効性	効率性	先馬 独倉		必要性 妥当性 公平性		住民ニーズ、事業 行政必須か、委託 受益者の偏りはな	托の可能性		10,7,3,0 10,7,3,0 5,3,1,0)
管課	評価点	10	1	0	1	l	3	3	-	1	有効性 効率性 先駆性・独創		目標数値は達成コスト・人員効率(できたか。 はどうか。		5,3,1,0 5,3,1,0 5,3,1,0	
の評価	合計点	28	総評		C	5		ロ の農地利用 デった上で終			進するた	め.	内容の	A:事業拡 C:内容の	見直し又		討

平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書

				<u>成</u>			事業成果	説明	<u> 月書</u>		<u> </u> 価書		
	番号	126	事業		農業委員	会組織関係				会計区分		一般会訂	
	当課	農業委員:			1. 1. 11. 11	担当係	農政係	-+		事業区分	□新規		■継続
予算	区分	款			水産業費	項	1 農業				1	農業委員	会費
	年	度	最終予	算額	決算額			財源内			én B L VIII		備考して中間と
			(+	H)	(千円)	国庫支出金		その他	2収人	起債	一般財源	(その他)	収入の内訳)
3	平成2	9年度	17	,482	17,40	4 0	4,748		0	0	12,656		
平成	戈29年	度(明許)											
			曲 芈:	禾吕·	ひが単地	_ 利用最適化	<u> </u> 	ロボルコイ) 5	16年田 侄	全2 000	エロ ス	の州奴弗の
	経費(D内訳	辰未 08千		及ひ辰地	们用取週16	推進安貝羊	又凹川14	2, 5	10十门、具	[並3, 980	ナロ、て	の他在負9
	活動	话口	単位		度	27(実績)	28(実績	ĖΊ	0	9(実績)	30(計画	7)	31(計画)
	/ 白 判	供日	甲世		標	35	35	₹/	Z	35	30(計)四	1)	31(計画)
遊休	農地i	面積	ha		· :績	39.8	54.3			96.6			
				達原	戊率	88%	64%			36%	#DIV/0)!	#DIV/0!
担い	手の旨	農地利用			標	850	850			850			
-		(ストック)	ha		績	991	1,006			1,062	"DD 1 / /		#P# / /OI
-14124	_ //			建 原	戊率	117%	118%			125%	#DIV/0)!	#DIV/0!
事業	対象	農業委員	、農地	利用	最適化推	進委員、農	業者						
事業	日的					業委員会の			豊地 <i>0</i>)確保と有	効利用、農	地等の利	用の最適
尹禾	מיו 🗖	化を推進す	するこ	とにも	より、地域	農業の発展	に寄与しま	す。					
		空斤 七	トか典	举禾	吕仝制由	のもと、農業	業委員19を	2 典+	h 和 日	日是海化堆	准悉昌19	夕 施時	融昌2夕
												10、临时	
						3名)の予算					まし た。		
		(平	成29	年4.	月1日から	57月20日ま	までは農業:	委員2	3名)				
	* •												
	美の												
実施	なり												
大心	1人儿												
		【前年度認	関の	概要	1								
					_	農地利用意向	句調査を実1	施しま	Lt-+	が回答率が	「低く、検討	が必要で	
		۱۱ بند	انامیر	,ı F3 F	<i>/</i> .] U //	~~01/11/15/19	. W. D. C. X.	,	-,-,			٠ ٠ ٠ ٠ ٠	^इ चे
													ぎす。
													きす。
													ぎす 。
		7_b=	<u> </u>	-i:	821J: '	7 11 -1- 2							^ह र्च 。
		【成果及び				- · - · - -	- -						
ᆄ	担レ	農地	也利用	意向		る対応】 J能な範囲で	·各地区担	当委員	動が戸	「別訪問を行	行い、調査	票回収率	
	果と題	農地		意向		- · - · - -	·各地区担	当委員	負が戸	「別訪問を行	テい、調査	票回収率	
成學課		農地	也利用	意向		- · - · - -	[§] 各地区担	当委員	が戸	「別訪問を行	テい、調査!	票回収率	
		農地	也利用	意向		- · - · - -	·各地区担	当委員	が戸	別訪問を行	テい、調査:	票回収率	
		農地	也利用めまし	意向 た。]調査は可	- · - · - -	·各地区担:	当委員	が戸	「別訪問を行	テい、調査	票回収率	
		農 ¹ に努 【 次年度に	也利用 めまし - 向け	意向 た。 ての	調査は可能を表現である。	- · - · - -							の向上
		農 ³ に努 【 次年度 に 平)	也利用 めまし ・向け 或304	意向 た。 ての こ	調査は可 課題】 に策定し]能な範囲で た地域の農	地利用の料	呼来ビ	ジョン	/「琴浦町島	農業委員会	農地等 <i>0</i> .	の向上
		農 ^は に努 【 次年度に 平り 最適	也利用 めまし 向け 或304 化の打	意向 た。 ての こ	調査は可 課題】 に策定し]能な範囲で	地利用の料	呼来ビ	ジョン	/「琴浦町島	農業委員会	農地等 <i>0</i> .	の向上
		農 ³ に努 【 次年度 に 平)	也利用 めまし 向け 或304 化の打	意向 た。 ての こ	調査は可 課題】 に策定し]能な範囲で た地域の農	地利用の料	呼来ビ	ジョン	/「琴浦町島	農業委員会	農地等 <i>0</i> .	の向上
課	題	農 ^は に努 【 次年度に 平り 最適	也利用 めまし 向け 或304 化の打	意向 た。 ての こ	調査は可 課題】 に策定し]能な範囲で た地域の農	地利用の料	将来ビ ()」の	ジョン 達成	バ琴浦町島 に向けて、	蘉業委員会 農業委員 <i>会</i>	農地等の	の向上)利用の 取り組み
課	題評価	農 ^は に努 【 次年度に 平り 最適	也利用 めまし 向け 或304 化の打	意向 た。 ての 軍1月 推進に	調査は可 課題】 に策定し]能な範囲で た地域の農	地利用の料	呼来ビ ξ)」の - 先駆	ジョン達成	バ琴浦町 に向けて、 ^{必要性} ^{妥当性}	農業委員会 農業委員会 住民ニーズ、事業 行政必須か、委託	農地等の 会活動に にの必要性は。 この可能性は。	の向上 0利用の 取り組み 10.7.3.0 10.7.3.0
課	評価目	農 ^は に努 【 次年度 に 最 ます	地利用 めまし 向け 或304 化の持	意向 た。 ての 軍1月 推進に	課題】 に策定し に関する打	J能な範囲で た地域の農 旨針(目標: ^፯	地利用の料 平成34年度	将来ビ ()」の	ジョン達成	バ琴浦町島 に向けて、 ^{必要性} _{妥当性 公平性}	農業委員会 農業委員会 住民ニーズ、事業 行政必須か、委託 受益者の偏りはな	農地等の 会活動に 気の必要性は。 その可能性は。	の向上 0利用の 取り組み 10.7.3.0 10.7.3.0 5.3.1.0
課	評項 評価目 価	農 ^は に努 【 次年度 に 最 ます	地利用 めまし 向け 或304 化の持	での での 第1月 生生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	課題】 に策定し に関する打	J能な範囲で た地域の農 旨針(目標: ^፯	地利用の料 平成34年度	呼来ビ ξ)」の - 先駆	ジョン達成	バ琴浦町島 に向けて、 必要性 ^{妥当性} 公平性 ^{名効性} 効率性	農業委員会 農業委員会 住民ニーズ、事業 行政政の個別は成 日標数値は達成 コスト・人員効率に	農地等の公園では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これできたか。	の向上 の向上 か利用の 取り組み 10,7,3,0 10,7,3,0 5,3,1,0 5,3,1,0 5,3,1,0
課の開発を表現しています。	評項 評点 価目 価点	農 ^は に努 【 次年度 に 平 。 最ます 必要性	他利用 (向け) 成化の す。	意向 た。 ての 第1 第 1 1 1 1 1 1 0	課題】 川に策定し に関する対 公平性	が が が が が が が が が が が が が が	地利用の P成34年度 効率性 3	呼来ビ (乗) 」の 先駆 独倉	ジョン 達成性 性	バ琴浦町県 に向けて、 必要性 妥当性 公平性 有効準性 先駆性・独創性	農業委員会 農業委員会 住民ニーズ、事業 行政必須の偏は違成 受益禁数値は違政率に コストとなりえ 他の見本となりえ	農地等の公要性は、 の必要性は、 にの可能性は、 にいか。 できたか。 さどうか。 るか。	の向上 の利用の 取り組み 10.7.3.0 10.7.3.0 5.3.1.0 5.3.1.0 5.3.1.0 5.3.1.0
課	評項 評価目 価	農 ^は に努 【 次年度 に 平 。 最ます 必要性	地利用 めまし 式304 成304 のす	意向 た。 ての 年1月 単 (性) (合	課題】 川に策定し に関する対 公平性	が が が が が が が が が が が が が が	地利用の料 P成34年度 効率性	呼来ビ (乗) 」の 先駆 独倉	ジョン 達成性 性	バ琴浦町県 に向けて、 必要性 妥当性 公平性 有効準性 先駆性・独創性	農業委員会 農業委員会 住民ニーズ、事委 行政政者の偏りはな 可要には で受益権数値(資効率に 他の見本となりえ と考えま	農地等の にいか。 できたか。 などうか。 るか。 ACM	の向上 の利用の 取り組み 10.7.3.0 10.7.3.0 5.3.1.0 5.3.1.0 5.3.1.0 5.3.1.0

平成 29 年度 事業成果説明書 兼 評価書

			7成	2		年度 事		<u>に記し</u>	<u> </u>						
事業番号	130			農地	中間	管理事業σ				会計区				-般会計	
	農業委員:					担当係	農地係			事業区		□新			■継続
予算区分	款			水産	業費	項	1 農業				B	1	農	業委員	会費
年	度		5算額	決算				貴財源に							#考
	,,,	(千	円)	(千	円)	国庫支出金	県支出金	その化	也収入	起債		一般財源			又入の内記
平成2	9年度		241		240	0	0		228		0	1.	2 農	地保有台 料228千	理化業務
亚战20年											+		ĒL	,44 <u>2</u> 20 T	<u> </u>
十八乙9十	- [支(明計)														
経費の	の内部	恁全	1 2 5	4四	重田	費55千円									
作及。	71101	吳业	100	1 1 1	נוגנו	「一〇〇八									
活動	項目	単位		度	2	:7(実績)	28(実績	()	29	9(実績)		30(計	画)	(31(計画)
地志買(の受託件			標		8	8			8					
t	~ Дибіі	件		績		2	1			57		""	/01		"DD (/OI
			達月	標		25%	13%			713%		#DIV	/0!		#DIV/0!
				績											
				龙率	#	DIV/0!	#DIV/)!	#	DIV/0!		#DIV	/ <u>()</u> !		#DIV/0!
u. · · ·						J / U.	11014/		- 17	,, 0.		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, v .		
₿業対象	認定農業	首、担	い手	農業	首										
	農地中間的	管理格	後構か	ジ規模	縮小	農家等から	農用地を	買い入	れて	、認定是	業	者等へ引	き渡	し又は1	資付けを
						具集積·集約									
	から受託し	てい	ます。												
		農業者	豊家等			れ 48件 9件									
主な															
実施状況	認定 「前年度 調 このご 【成果及び	農業を	者 等 変用 要用	· 売渡 】 して、 題に ご	農地	9件	* 機構からの								しました。
主な状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 (前年この) (成果) (水果) (次年度)	農業のが藤原のである。	概活度団の調要用の調料を表現のでは、	】し 題の 題の 題の 題】	農地・る場合	9件 中間管理相 3対応 】	機構からの	て農	地中门	間管理桥	幾構	への売源	 度し	が完了し	しました。
主施 成課 現題 評項 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	認 (前年この) (成果) (水果) (次年度)	農業・前農・向業・のを	概活度団の調要用の調料を表現のでは、	えた これ	農地・る場合	9件 中間管理 3対応 】 は、この事	機構からの	て農	地中[集約 歴性	間管理桥	*************************************	への売源	変しる です 事業ののはない	が完了し ナ。 ^{必要性は。} ^{必可能性は。}	10.7.3 10.7.3 10.7.3 5.3.1 5.3.1
主施 成課 所管課 な状 と題 評項 評項 評項 評項 評項 評項 評価 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(放果 に なな	農事・前藤・向業・受験・のを、一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一	概活 度 工 て引 要用 課地 のき	】し 題也 果続 一 二 に で と こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	世 大き	中間管理相 3対応 3は、この事	機構からの 業を活用し	た 集積・ 先線	地中[集約	間管理格 化を図る 必要性性 と当平性性 の必要性性性 の必要性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性性	後構	への売派 への売派 とが必要 主民ニーズの偏いを 日標の個でで でででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	変してです。 事業記成なできないできないできないできないできないできないできないできないできない。	が完了し が完了し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	10,7,3 10,7,3 5,3,1 5,3,1 5,3,1
主施 成課 野項 評項 評項 評項 評項 評価 価目 価	認 (前 (成 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大	農事・前藤・向業・受験・のを、一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一手・一	横活 度工 て引 性 フ 要用 課地 ごき	】し題也 課続 で は で は で は で は で は で は で は で は で は ま で は で は	と	中間管理相 対応 この事 は、担い手の 有効性 3	機構からの	て農 集積・ 先額	地中「集約 集約	間管理が 化を図る 必要性性性性 を変との が要性性性 が要性性 を変との が要性性 を変といる。 のである。 のでも。 のでも。 のでも。 の。 のでも。 のでも。 のでも。 のでも。	機構	への売減 への売減 とが必要 主民ニーズ、 で受益標数の偏域 で受益標数の値は の見本となり もの見本となり	・	が完了し が完了し 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	10,7,3 10,7,3 5,3,1 5,3,1 5,3,1 5,3,1